

使用済みのレジ袋を集めています！

鳥取県立美術館では、この冬、企画展「CONNEXIONS 一接続するアーティストたち」(2026 年 2 月 7 日(土)~3 月 22 日(日))を開催します。

この展覧会で、アルゼンチン出身のアーティスト、トマス・サラセーノによるアートプロジェクト〈風と太陽の美術館 MUSEO AERO SOLAR〉を実施する予定です。使用済みのレジ袋を用いて大きなバルーンをつくり、館内に立ち上げるという作品です。外から眺めることも、バルーンの中に入ることもできます。

このプロジェクトを実現するために、使用済みのレジ袋を集めています。不要となったプラスチック製の袋を、アートに変えてみませんか？！

レジ袋は、県内 10 ヶ所に設置した「専用レジ袋回収ボックス」の設置場所までお持ちよりください！(各設置場所は裏面に記載しています)。

みなさまのご協力をお待ちしています。

MUSEO AERO SOLAR | ムセオ・アエロ・ソラール

〈風と太陽の美術館〉を一緒につくろう！！

〈風と太陽の美術館〉って、なに？

このプロジェクトは、現代社会の環境や人体に多大な問題をはらんでいる使い捨てのプラスチック素材を再生し、物質的将来の可能性について人々の視野を広げようとするものです。

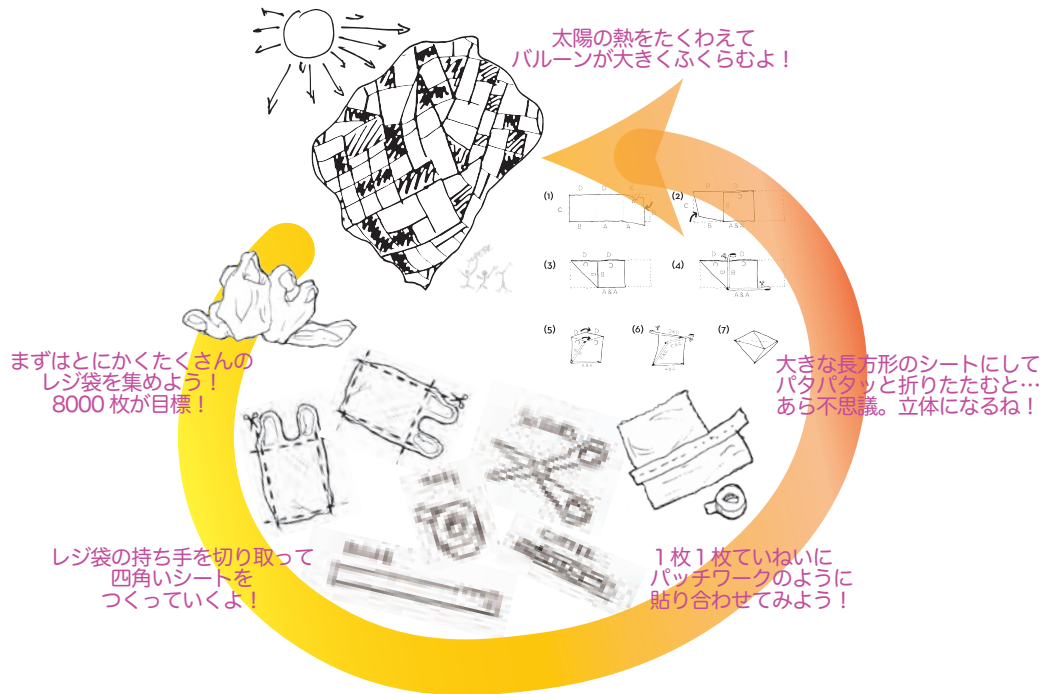
参加型のプロジェクトである本作品は、展覧会に先立っておこなうワークショップでの共同作業を通じて、コミュニケーションを楽しみながら皆さんの手で完成します。



鳥取県立美術館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM OF ART

MUSEO AERO SOLAR

〈風と太陽の美術館〉を一緒につくろう！！



トマス・サラセーノの作品制作に、あなたも参加してみませんか！？
現代アートが生まれる機会に、ぜひお集まりください！

ワークショップ・スケジュール

倉吉

鳥取県立美術館

- 2025年11月26日(水)～2026年1月18日(日)
の期間、休館日を除く毎日
10:00～16:00
〈会場〉1階ひろま

※すべてのワークショップは出入り自由です。
お好きな時間に会場へ直接お越しください（予約不要）。

- 2026年1月4日(日)
13:00～16:00
この日までに作りためたレジ袋のパッチワーク
シートを繋げるドッキングイベントを行います。
〈会場〉1階ひろま

鳥取

鳥取県立博物館

- 2025年11月29日(土) 10:00～15:00
〈会場〉2階 会議室

米子

米子市美術館

- 2025年11月30日(日) 10:30～15:00
〈会場〉2階 第5展示室

ビニール袋回収ボックスの設置場所

県内10ヶ所の施設に「ビニール袋回収ボックス」を設置しています。
不要な使用済みのビニール袋をお持ちでしたら、ぜひお近くに設置されている回収ボックスへ入れてください！
アートプロジェクト〈風と太陽の美術館〉に使用させていただきます。

※ビニール袋は、プラスチック製で、乾いていて臭いや付着物の無いものをご提供くださるようご協力願います。
ロゴ等の有無、色、形、大きさは問いません。

【回収ボックスの設置場所】

※各設置場所の開館日情報については、各施設の website 等でご確認ください。

県西部

- 米子市立図書館
(米子市中町 8)
- キナルなんぶ
(西伯郡南部町法勝寺 341)

県中部

- 鳥取県立美術館
(倉吉市駄経寺町 2-13-2)
- 上灘コミュニティセンター
(倉吉市上灘町 2-13-2)
- 鳥取短期大学
グローバルセンター入口
(倉吉市福庭 854)
- 未来中心1F 県立美術館コーナー

県東部

- 鳥取県立博物館
(鳥取市東町 2 丁目 124)
- 鳥取大学
地域未来共創センター入口
(鳥取市湖山町 4-101)
- 鳥取環境大学 学生センター内
(鳥取市若葉台北 1-1-1)
- ちえの森ちづ図書館
(八頭郡智頭町智頭 2090-1)

本プロジェクトに関する
お問い合わせ

鳥取県立美術館 学芸課
鳥取県倉吉市駄経寺町 2-3-12
電話 0858-26-5441